

王者の妻



[王者の妻_下载链接1](#)

著者:永井路子

出版者:PHP研究所

出版时间:1996-4

装帧:文庫

isbn:9784569568850

天下人となった秀吉であったが、既に以前とは別人のようになってしまった夫の姿に、妻おねねは深い孤独を感じるのだった。そしていつしか戦乱の世は、徳川の天下へと移っていく。豊臣と徳川の対立に心痛め、奔走するおねね。しかし栄華を誇った豊臣家もついに最後の日を迎えるのだった…。修羅のなかで、常に冷静な意識を持ち続け、たくましく生き抜いたおねねの生涯。

作者介绍:

永井路子（ナガイミチコ）

大正14（1925）年、東京に生れる。東京女子大学国語専攻部卒業。小学館勤務を経て文筆業に入る。昭和40年、「炎環」で第52回直木賞受賞。57年、「氷輪」で女流文学賞受賞。59年、第32回菊池寛賞受賞。63年、「雲と風と」で吉川英治文学賞受賞（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[王者の妻_下载链接1_](#)

标签

永井路子

日本文学

日本战国

日本历史

小说

评论

[王者の妻_下载链接1_](#)

书评

[王者の妻_下载链接1_](#)